

11/3(金)・11/4(土)に秋季「花いっぱい運動」を開催しました。
地域の皆さんで真崎コミセンや地区内の花壇を綺麗なお花でいっぱいにしていただきました。



真崎コミセン北側駐車場花壇 白根児童公園花壇 真崎コミセン会議室脇花壇 真崎コミセン調理室脇花壇
滝坂ロータリー脇花壇 原子力機構荒谷台区内花壇 真崎十文字(まさき会) 火の見やぐら下花壇
最上様三角地花壇 舟石川三区集会所内花壇 旧合同庁舎前花壇

編集後記

自治会だよりNo.41では、地区自治会が精力的に活動している状況を紹介しております。また、秋には真崎地区自治会の大きなイベントのひとつである防災訓練が開催され、各単位自治会との連携をとるための無線訓練など行い、防災意識の向上を図ることができました。今年度も年が明けますと、各自治会及び地域団体の皆様と取組む「FOODフェスティバル」の開催が間近となります。今年度のフェスティバルは、コロナの影響も緩和され、より賑やかな活気あふれるイベントになるよう地区自治会を中心に準備を進めております。このイベントを通して地域の皆様の結束を深め、地域力の向上に繋げていきたいと考えております。今年度も残りわずかとなってきておりますが、皆様のご協力よろしくお願いいたします。【田口】

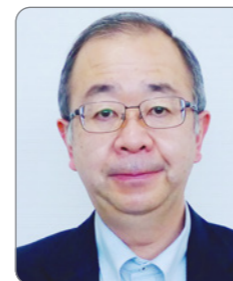
※この自治会だよりは、東海村みんなで地域づくり事業、真崎地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発行しました。

真崎地区自治会だより

No.41

発行 令和6年2月25日
編集 真崎地区自治会(企画・総務部会)
電話 283-4477
場所 真崎コミュニティセンター
メール mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp
東海村役場ホームページでも閲覧できます。
<https://www.vill.tokai.ibaraki.jp>

真崎地区副自治会長より



真崎地区副自治会長 和久 聡

令和5年度のこれまでの活動を振り返って

昨年4月から真崎地区自治会副会長を仰せつかっております和久です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。月日の経つのは早いもので、新年が明けたかと思つたらもうあと一月ほどで令和5年度も終了いたします。

今年度の真崎地区自治会の主な行事を振り返りますと、昨年10月21日(土)に実施した地区防災訓練が強く印象に残っております。今年度は、より実践に近い訓練にすべく、真崎コミセンと各集会所との無線による通報訓練やマンホールトイレの設置訓練など、従来の訓練では実施しなかった訓練を取り入れ、有意義なものであったかと思ひます。また、AED訓練では、動画の視聴も取り入れられました。1年

間に突然心停止になって亡くなる方が全国で約8万人もいること、学校などでも少なくない数の児童・生徒さんが夢半ばで亡くなっていることなどを知り、私は強いショックを受けると同時に、早期の適切な心臓マッサージやAED使用の必要性を痛感した次第です。実際に、そのような場面に遭遇した場合、訓練どおりに周囲に声掛けしたり、AEDを使用することは簡単なことではないかもしれませんが、皆様もぜひ勇気を持って実践していただきたいと思ひます。

今後は、3月2日(土)にワクワクFOODフェスティバル2024が開催される予定です。地域の皆様方のお力をいただき、成功させたいと思ひます。引き続き皆様のご理解、ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

「ワクワクFOODフェスティバル2024」を開催します!

恒例の「ワクワクFOODフェスティバル2024」を多くの皆様楽しんでいただけるように手作りカレー、赤飯などの充実したFOODコーナーを用意して開催致します。当日は、「みなと源太&福くるコンサート」「村松小学校吹奏楽部の演奏」も行い、また、豪華景品が当たる大抽選会なども企画し、皆様のお越しをお待ちしています。ご家族、ご友人お誘い合わせの上ご来場ください。(お近くの方は徒歩でお越しいただければ幸いです。)

日時 令和6年3月2日(土)午前10時～午後2時
会場 真崎コミュニティセンター(雨天決行)

FOOD ローストビーフサンド、赤飯、焼きそば、とん汁、カレー、揚げ物、コーヒー、わたあめ、ポップコーン、駄菓子、たい焼き、クッキー、朝市野菜販売など
催事 みなと源太&福くるコンサート、村松小吹奏楽部の演奏、大抽選会、紙飛行機、竹トンボ遊び、バルーンアート、など



真崎地区自治会 第9回防災訓練

真崎地区自治会第9回防災訓練を10月21日(土)8:00に花火を合図に「いっせい防災訓練(シェイクアウト訓練)」を254世帯・604名の参加者で行い、その後、各单位自治会(真崎区・舟石川三区・原子力機構荒谷台区)で真崎コミセンとの無線通信を含む独自の始動訓練、また、最後に71名の各单位自治会の班長が基幹避難所の真崎コミセンに合流して、救命講習会・発電機操作訓練・マンホールトイレの設置訓練を実施しました。



【救命講習会】



【マンホールトイレ設置訓練】



【発電機操作訓練】

令和5年度 真崎地区 自治会活動紹介

真崎区

4月から新たな組織でスタートし、5月には国の新型コロナウイルス感染防止対策の行動制限が緩和されたことにより、地域に住む子供から高齢の方までが楽しめる数多くの行事を計画どおりに進めました。今回は、特に自治会活動の協力者である班長や地域活動団体の皆様との交流について紹介します。

【和やかな雰囲気での班長・副班長研修会】

5月21日及び28日、真崎集会所において、今年度の班長と次年度班長の皆様を対象に、要望書の電子化、自治会加入方法、防災資機材、集会所の一部整備及び年間行事への協力依頼の他、困り事について話し合いを持ちました。自治会役員と初めて会話する方も、飲食を共に和やかな雰囲気のもとで意見交換が出来た事は、大変有意義でした。

【地域活動団体と火を囲んで更なる深い繋がりを】

12月9日、晴天のもと真崎コミセンにおいて、自治会行事に協力的な7つの地域活動団体の皆様と共に、自治会活動への更なるご協力と横のつながりの強化を目的に、火を囲む集いを開催しました。石窯などで焼いた食材を味わいながら、特に今後の自治会を支える若い方たちの意見に耳を傾け、「今、出来ること」から進めていこうと思える時間となりました。



【班長・副班長研修会】



【火を囲む集い】

舟石川三区

舟石川三区自治会では11月5日(日)秋の区民交流会「バーベキューとアトラクションで遊ぼう」を国営ひたち海浜公園で開催しました。原電さんのご協力をいただき、バスを利用しての交流会です。

東海総合研修センターにおいて「安全性向上への取り組みについて」の講習を受けた後、防潮堤などの工事現場を見学しました。自然災害に対する対策など確認することができました。海浜公園に移動後はいよいよBBQ。材料はお決まりの野菜類と常陸牛。購入先で一人前ずつ袋詰めしてもらったため、個人が思い思いに鉄板で焼きBBQを楽しみました。食事の後はアトラクション、公園散策などを楽しみ、グループ対抗釣りゲーム大会を行い区民の交流を行いました。

今回は、インフルエンザの影響もあり急遽欠席される家庭もありましたが、多くの参加をいただきBBQ、ゲームなどを通して懇親を深めることが出来ました。



原子力機構荒谷台区

当自治会では、令和5年9月23日(土)に、前年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で実施できなかったバーベキューを荒谷台公園にて開催しました。当日は、朝方に雨が降り、開始時も曇天で絶好のバーベキュー日和とまではいきませんでした。小さなお子さんから大人まで約30名ほどが集まり、思い思いに肉を焼き、談笑しながら自治会員間の親睦を深めることができました。

また、令和5年11月11日(土)には、当自治会を含めた東海村内の原子力機構住宅関係者が荒谷台公園に集合して、東海消防署のご指導の下、訓練用の水消火器を使用した消火訓練や公共棟の壁が燃えたとの想定での避難訓練などを実施しました。こちらも有意義な訓練となりました。

当自治会の今年度の主なイベントは、年度末の総会を残すのみとなりました。大過なく活動できましたことを皆様に感謝するとともに、引き続きご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



【バーベキュー風景】



【消防訓練のようす】

長寿ふれあい敬老会 真崎・荒谷台区 R5.09.20
舟石川三区 R5.11.15

「長寿ふれあい敬老会」を開催しました。真崎・荒谷台区は参加者132名で、村松小学校2年生児童のみなさんがお祝いに来てくださり、一緒に折り紙や歌などを楽しみました。舟石川三区は参加者57名で、フラダンスやコーラスなど、工夫を凝らしたレクリエーションで盛り上がりました。お赤飯弁当と記念品の紅白饅頭をお持ち帰りいただきました。



【真崎・荒谷台区のようす】

【舟石川三区のようす】

村松小学校4年生との世代間交流会 R5.10.18

「世代間交流会」を開催しました。75歳以上の高齢者、村松小学校4年生児童など156名が参加しました。児童が手話を使って合唱を発表したり、シルバーリハビリ体操と一緒に体を動かしたり、地域の歴史紹介や昔の生活道具を実演したり、楽しく交流することができました。質問タイムには児童から沢山の質問が飛びかいました。



【4年生の発表】

【シルバーリハビリ体操】

【唐箕の体験】

【質問タイム】

第2回健康ウォーキング R5.11.24

第2回目の今回は、参加者23名で村社協のバスを利用し、常陸大宮市方面を訪れました。真崎コミセンを出発し、常陸大宮市にある「辰ノ口親水公園」から「道の駅かわプラザ」までの約4.8kmを歩くコースでした。ウォーキング後は、道の駅「かわプラザ」で休憩し、常陸秋そばなどをいただき、楽しい時間を過ごしました。桜の季節にも訪れたいという声も聞かれました。



「チャレンジ99クラブ」ニュースポーツ大会 R5.11.29

「チャレンジ99クラブ」ニュースポーツ大会を開催しました。48名の関連団体会員のみなさんが参加してくださいました。輪投げ、バッコ、ラダーゲッター、ニチレクボールなど6グループに分かれて競い合いました。休憩中は、お茶菓子を食べておしゃべりをしたり、村社協と北部地域包括支援センターの相談ブースで健康相談等をしたりと、スポーツ以外にも楽しむことができました。認知症やフレイル(虚弱)にならないため、外出や行事等への参加を日毎に記録できる「チャレンジ99クラブ」スタンプカードを真崎コミュニティセンターで配布しています。興味のある方は、真崎コミュニティセンターまでお問合せください。(☎ 029-283-4477)



【ラダーゲッター】

【村社協のブース】

【休憩中も楽しそうですね!】

調理担当者研修会 R5.12.05

ふれあい部会では、調理担当者研修を26名の参加を得て実施しました。今回の調理実習は、もちり五穀米、鮭のホイル焼き、ひじきと豆腐のサラダ、にらたまとしめじの味噌汁、りんごとくるみのヨーグルトの5品に挑戦しました。メニューの準備と調理、工程を考えながら手際よく作業して、時間内に完成しました。作った料理はみんなでおいしくいただきました。実習後は、ねもと薬局より講師の先生をお招きし、「たんぱく質について」講話をいただきました。



【講師によるお話】

【感染対策をしながら楽しく調理実習】

【今回のメニュー】

今後の事業予定

- ◆ 3月9日(土)
地区社協体育の日 → 誰でも参加できます。ぜひどうぞ!
- ◆ 3月13日(水)
ふれあいカフェ ※3月のカフェは第2水曜日です。



つり大会

恒例のつり大会を10月7日(土)に中央排水路にて実施し、村松小の児童や保護者など209名が参加しました。

9月30日(土)に、地域ボランティアの釣り名人(佐藤房明氏)指導の下、支部長(菖蒲田義博氏)、同副支部長(小畑裕希氏)、家庭地域委員会委員長(宝徳忍氏)、同委員(甲斐哲也、澤口拓磨、佐伯寿氏)が、釣りの仕掛け作りを事前に行いました。

当日は、釣り名人、地域ボランティア(高野久行、大内正光氏)、支部長、副支部長(石井謙蔵、渡辺寧氏、他1名)、村松小PTA会長(高野雅人氏)、家庭地域委員会委員長、同副委員長(廣岡彩乃氏)、家庭地域委員(今泉美喜子、佐藤千亜希、白石保、須藤惣一、森野京子、矢吹好江、横山帝子、横山裕之、沢畑陽子氏、他2名)、東海中(川又先生)、真崎コミセン事務局(大瀧智子氏、他6名)に加え、東海中学ボランティアスタッフ(高田羅夢、豎山天美紗、高野莉愛、石井詠人、嶋真歩、照沼京悟、濱谷明、蛭田瑛斗、舂井陽、芳賀悠佑、富永怜、村尾琢磨、藻垣智宏、河島波、三原菜摘、松尾蒼介氏)が8:00に真崎コミセンに集合しました。

【大物賞の一位】は、36.4cmを釣り上げた野本真緒さん。【二位】は、34.2cmを釣り上げた佐伯柊さん。【三位】は、34.1cmを釣り上げた金子健悟さんに贈られました。また、【大漁賞の一位】は24.9cmを含む4匹を釣り上げた星野翔輝さん。【二位】は、24.2cmを含む4匹を釣り上げた豎山天瞳さん。【三位】は2匹を釣り上げた豎山結音さんに贈られました。釣り名人の佐藤房明さんは、商品として釣竿を寄贈してくださいました。

この企画も始めてから10年以上になります。「釣り名人からの釣竿の寄贈」や「参加者の多さ」に、この企画を通した小学生への期待が込められているようです。関係者の皆様には、今後ともご協力のほどよろしくをお願いします。



【入賞者の記念撮影】



【当日のようす】

お楽しみウォークラリー大会

昨年に続き、お楽しみウォークラリー大会に村松小の児童や保護者など123名が参加しました。12月2日(土)に実施し、真崎コミセンを出発点に阿漕公園を含め真崎古墳群に渡って小学生が順位を競いました。

11月2日(木)に役員26名が真崎コミセンに集まり、統括(支部長)、進行係(飯田由美子委員長)、審判係(宝徳忍委員長)、準備係(加納里美委員長)に分かれて、事前準備を行いました。

当日は、統括(支部長)、進行係(委員長含め、石井謙蔵、渡辺寧、小畑裕希、千田真希子、新保祐輔、清水靖夫、飯島真理子、佐藤幸子、隅茂子、森澤京子、松葉美穂、高野実季、大澤紘子、富山香奈、物井聡、江里幸一郎氏)、審判係(委員長含め、廣岡彩乃、須藤惣一、森野京子、塩澤莉沙、佐伯寿、白石保、澤口拓磨、甲斐哲也、佐藤千亜希、矢吹好江、安藤郁恵、豊川政代、豎山絵美氏)、準備係(委員長含め、今泉美喜子、横山帝子、沢畑陽子、井坂幸子、埴貴子氏)、記録係(横山裕之氏含め、他1名)、事務局(大瀧智子氏他5名)に加え、高校生会(涌井乃亜、海藤こころ氏)、村松小PTAボランティアスタッフ(江面梢氏)が8:30に真崎コミセンに集合しました。

9:30に支部長と来賓の挨拶でラリーがはじまり、11:00頃には、先頭のチームが真崎コミセンに戻ってきました。【優勝】はチーム名「あみチャンネル」、【準優勝】チーム名「サメにゃんチーム」、【3位】チーム名「にこにこスマイル」、【4位】チーム名「ハロ」、【5位】チーム名「どらえもん」、【ブービー賞】がチーム名「あずうり」で、賞品として大きなお菓子セットを進呈しました。勝てなかったチームにも【参加賞】が振る舞われました。

採点結果の集計中には、高校生会がじゃんけん大会を行い、勝った人に飴を進呈したので、小学生に好評を博しました。

今年も地域住民、関係者のご協力で、企画を無事終了できました。貴重なお時間を割いていただき、ありがとうございました。



【入賞者記念撮影と当日のようす】